



これまでの取組

および

意見募集の実施について

千葉市

都市局 都市部 交通政策課

◇市民意見募集を行う理由！

千葉市バリアフリー基本構想（平成24年7月改正）の計画年度が令和2年度末で終了を迎えるため、現在、千葉市バリアフリーマスタープランへ改定するための検討を行っております。

改定にあたっては、福祉関係団体等の方々から市内のバリアフリーの状況等について、地域懇談会やまち歩き点検ワークショップ等を通じてご意見を賜りました。そのいただいたご意見等を踏まえ、バリアフリーの地区別方針（案）を策定しました。

つきましては、それぞれの地区にお住いの方だけでなく、広く多くの方々からこの案に対して、ご意見を賜りたく、この度、意見募集を実施させていただきます。

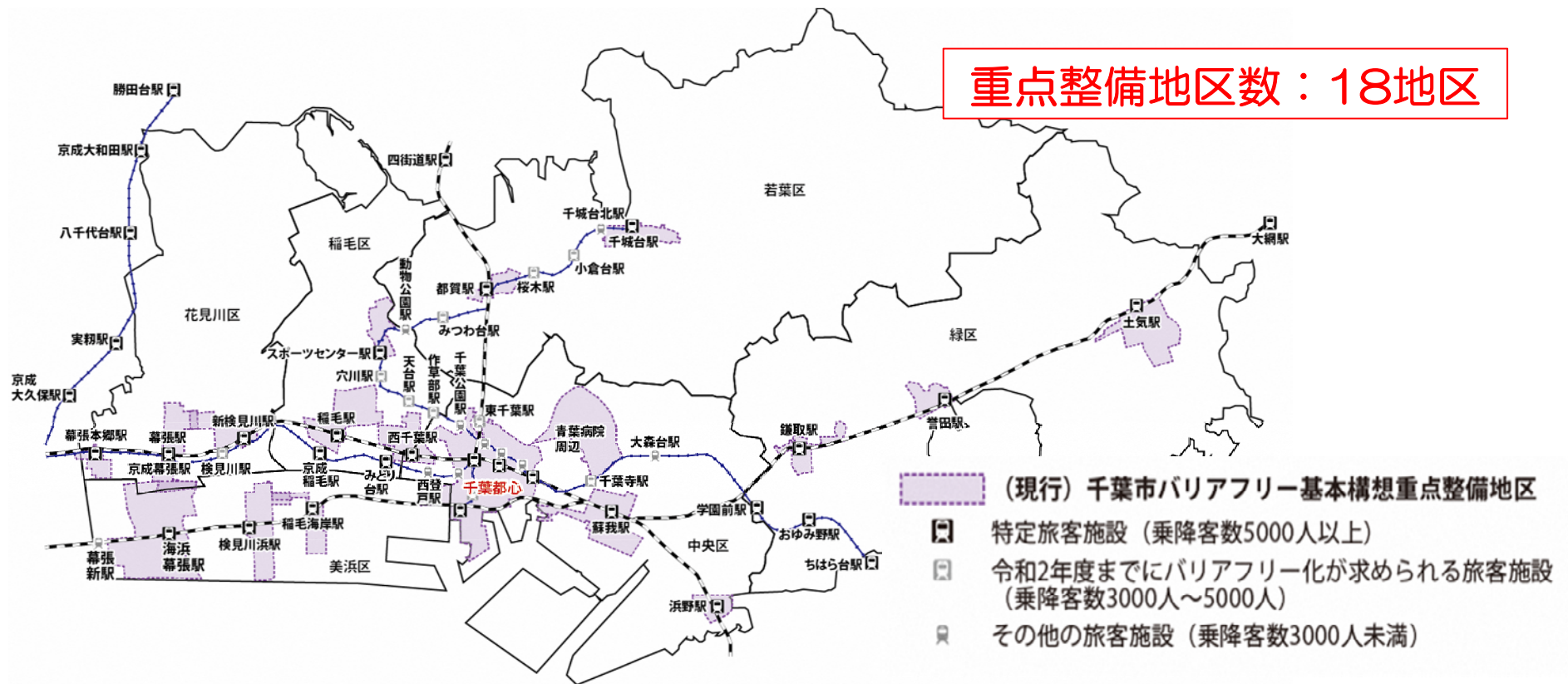
<目次>

1. 千葉市のバリアフリー状況 P.4～
2. バリアフリー基本構想の改定に向けた取組 P.9～
3. これまでの取組を踏まえた地区設定の考え方 P.15～
4. バリアフリーに関する地区ごとの基本的な方針 P.19～

1. 千葉市のバリアフリー状況

バリアフリー化の取組状況

- 千葉市バリアフリー基本構想に基づき、市内の主要な駅を中心として、重点整備地区を18地区設定し、面的・一体的なバリアフリー化を進めています。



1. 千葉市のバリアフリー状況

バリアフリー化の取組状況

➤ 下記の取組みを継続的に推進・促進しています。

◆ 旅客施設のバリアフリー化 (例: 多機能トイレ整備)



◆ 道路のバリアフリー化 (例: 誘導ブロックの設置)



◆ 車両のバリアフリー化 (例: ノンステップバスの導入)



◆ 信号機等のバリアフリー化 (例: 音響式信号機、エスコートゾーン※)



※視覚障害者の方が横断歩道から外れることなく横断できるよう、横断歩道中央に設けられた点状の突起帯。

1. 千葉市のバリアフリー状況

バリアフリー化の取組状況（一部）

種 別		事業状況等
公共交通	鉄軌道	<ul style="list-style-type: none">◆東日本旅客鉄道(株) 市内18駅で、段差の解消、多機能トイレや内方線付き点状ブロックの設置など、主要なバリアフリー化を達成。◆京成電鉄(株) 一日当たりの利用者 3,000 人以上の7 駅について、主要なバリアフリー化を概ね達成。◆千葉都市モノレール(株) 一日当たりの利用者 3,000 人以上の6 駅について、主要なバリアフリー化を概ね達成。
	バス	ノンステップバスの導入（平成30年度末時点：約69.6%）、車椅子用スロープ板の設置。
	タクシー	ユニバーサルデザインタクシーの導入。 (平成30年度末時点：63台)

1. 千葉市のバリアフリー状況

バリアフリー化の取組状況（一部）

種 別	事業状況等
道 路	<p>18の重点整備地区を中心に「千葉市道路特定事業計画※」を策定し、道路のバリアフリー化を推進。（令和元年度末時点：整備率86.5%）</p> <p><主な事業内容></p> <ul style="list-style-type: none">・ 視覚障害者誘導用ブロックの設置・ 段差、傾斜、勾配の改善・ 歩道の拡幅 など
交通安全	<p>18の重点整備地区を中心に「交通安全特定事業計画※」を策定し、交通安全設備等のバリアフリー化を推進。</p> <p><主な事業内容></p> <p>地区内の生活関連経路上の信号数 236箇所</p> <ul style="list-style-type: none">・ バリアフリー対応信号機※の設置 236箇所 ※音響式や青信号延長等・ エスコートゾーンの設置 18箇所

※特定事業計画：重点整備地区におけるバリアフリー化への具体的な事業計画

1. 千葉市のバリアフリー状況

バリアフリー化の取組状況（一部）

種 別	事業状況等																												
<p>都市公園</p>	<p>市内にある都市公園 1,099か所（平成30年度末時点）における、バリアフリー適合状況。</p> <table border="1" data-bbox="573 584 1899 831"> <thead> <tr> <th rowspan="2">施設種別</th> <th rowspan="2">設置公園数</th> <th colspan="4">バリアフリー基準への適合状況</th> </tr> <tr> <th>対象箇所^{※1}</th> <th>適合箇所</th> <th>達成率</th> <th>R2 年度目標値^{※2}</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>園路及び広場</td> <td>1,070</td> <td>642</td> <td>445</td> <td>69%</td> <td>約 60%</td> </tr> <tr> <td>駐車場</td> <td>21</td> <td>20</td> <td>15</td> <td>75%</td> <td>約 60%</td> </tr> <tr> <td>トイレ</td> <td>204</td> <td>203</td> <td>56</td> <td>28%</td> <td>約 45%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1：バリアフリー化すべき施設を設置した都市公園のうち、法令に基づき例外（対象外）とされている公園を除いた箇所数 ※2：国の「移動等円滑化の促進に関する基本方針」において示された令和2年度末の目標値</p>	施設種別	設置公園数	バリアフリー基準への適合状況				対象箇所 ^{※1}	適合箇所	達成率	R2 年度目標値 ^{※2}	園路及び広場	1,070	642	445	69%	約 60%	駐車場	21	20	15	75%	約 60%	トイレ	204	203	56	28%	約 45%
施設種別	設置公園数			バリアフリー基準への適合状況																									
		対象箇所 ^{※1}	適合箇所	達成率	R2 年度目標値 ^{※2}																								
園路及び広場	1,070	642	445	69%	約 60%																								
駐車場	21	20	15	75%	約 60%																								
トイレ	204	203	56	28%	約 45%																								
<p>建築物</p>	<p>現基本構想における重点整備地区内の大規模店舗、総合病院、宿泊施設等において、バリアフリー整備が進んでおります。</p> <p><主な整備内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 出入口や廊下の段差解消 ・ 多機能トイレ、授乳室の設置 ・ 障害者用駐車施設の設置 など 																												